

民の生活

内こぞっ つんだ若衆が、 日曜日の二日間、 りこぞっての「朝参り」 から始まる

[優美な彫刻屋台を曳き廻す。]いだ

ナたちは今宮神社に祈^ぬ思りが続いたこの年、 ての始まりは、四百年 \mathcal{O} 慶長十三年夏

を捧げた。

一天にわれ かに掻き曇り、 ぎゅること三日三ち

カン 雷 雨となっ

がったち \bigcirc 月

7神と敬

V

十の氏 自あ を祭 徳に感謝した

市内全町あげての今では、氏子三-「市民まつり」が繰十四ヵ町が参加する りひろげられる。「屋台の繰り込み、











自然豊かな鹿沼のまちが色づく季節・・・ 江戸時代から受け継がれてきた市民の財産「鹿沼

彫刻屋台」の美と妙が冴える季節の到来です。 令和元年から4年、自然災害や新型コロナウイル ス感染防止により、やむなく開催中止とさせていた だきましたが、今年、令和はじめての開催を迎える ことができました。まだまだ、コロナ感染完全終息 には至っていない状態を踏まえ、充分な感染防止 策の徹底を図り、内容等を変更縮小し、開催いたし ます。

「鹿沼秋まつり」は、国指定の文化財であり、全 国33件の祭りとともに、ユネスコ無形文化遺産に 登録されています。その意味でも、祭文化の継承を 図る開催といたします。

400年の時を超え、鹿沼彫刻屋台が織りなす「勇 壮優美」「豪華絢爛」な時代絵巻をお楽しみください。

目次	<u> </u>	
3	鹿沼の彫刻屋台解説	12
4	繰り込み・繰り出し	13
5	伝世の彫物	14~17
6	現代の名工	18~19
7	太々神楽	20
8~11	ご協賛いただいたみなさま	21~31
	3 4 5 6 7	4 繰り込み・繰り出し 5 伝世の彫物 6 現代の名エ 7 太々神楽

五 百年 歴史を刻む

鹿沼総鎮守 宫 社

の中で幾度かの改修が繰り返され、現在の姿となっています。 創建は天文三年(一五三四)。現在地に鎮座してから四百八十七年になります。この歴史

二月三日

月十日

春渡祭

(すくなひこなのみこと)を合祀しています。日光二荒神のみこと)味耜高彦根命(あじすきたかひこねのみこと)の三柱であり、ほかに少彦名命祭神は、日光二荒山神社と同じく、大已貴命(おおなむちのみこと)田心姫命(たごりひめ

を祀る御所の森から現在地に移り、鹿沼城の鎮守

となり、 宿の氏神、今宮権現として信仰を集めました。 江戸時代には日光西街道の宿場 鹿沼

明治維新とともに神仏が分離され、称号

を今宮神社と改め、現在に至っています



今宮神社の祭礼 七月二十日

縁故祭

御巡拝

二月三十一日

繰り出しを告げる大太鼓

例大祭付け祭りの屋台繰り込み

鹿沼今宮神社

0

0

 \circ 0

 \bigcirc

猿田彦面 太刀 新 紅 獅子頭 長柄傘 斎鉾[白]

神輿渡御〔みこしとぎょ〕とも呼ばれ、明治11年に神輿が建造されてか

ら始まりました。鹿沼宿の繁栄を願い、当番組内各町の会所を格式高く練

 \circ

神職島武士

賽物箱

神輿

各町紅

り歩く様は、時空を超えた「時代絵巻」そのものです。

猿田彦面

れています。の御巡幸隊列に「大榊・斎鉾」として、残さの御巡幸隊列に「大榊・斎鉾」として、残さ鉾・榊を出して神徳に感謝した思いが、現在飾乞いの霊験を敬い、宵祭り、祭礼の日に

令和 5 年度 當番町·壱番町 下 組 「蓬莱町」

蓬莱町の町名は、町内結成の時に命名されたと言います。蓬莱とは中国の想像上の山である 蓬莱山のことで、その山は東の海上にあり、仙人が住む不老不死の山と伝えられています。 音は「宝来」にも通じ、嘉名としてよく各地に見られるので命名されたようです。蓬莱山はまた、 富士山のような霊山の美称でもあり、当町の場合、日本の名峰富士山が遙かに望まれ、近く には花岡の富士山(ふじやま)もあって、町名由来の一因でもあったかもしれません。



若衆頭 山口 直祭典委員長 文挟 寛

蓬莱町 白木造白木彫刻屋台

蓬莱町には明治期に造られた屋台がありましたが、明治40年3月の火災で焼失し、その後、加園・文挟(日光市)・徳次郎(宇都宮市)などから屋台を借りて付け祭りに参加してきました。現在の屋台は、油田町の旧家にあった屋台を買い受けたものを元に、寺町の大工 半貫文太郎が寺町の屋台を模して昭和30年に白木造の花屋台として製作したもので、油田町から買い受けた屋台の彫刻で飾りました。鬼板と懸魚は「飛竜」、後障子回りは「菊と孔雀」で、彫師は上久我の神山政五郎(菊政)と伝えられています。

平成4年から、富山県井波町 彫刻師 笹川無門に依頼し、脇障子の「鷹」、高欄下の「竜」、 欄間の「十二支」、車隠し・方立などが取り付けられ、令和4年に水引・軒飾彫刻を取り付けました。

当番組・当番町(一番町)

昭和 14 年 (1939)、34 ある氏子町が上組・下組・田町下組・田町上組の四つの組に分けられました。この 4 組がまわり番で祭りの当番をつとめます。 さらに、この当番組の中から当番町が決められ、その年の祭りの運営を取り仕切ります。 当番町は組内での順番によりつとめます。このほか、各組では、組内をとりまとめる「親町」が決められていて、上組:久保町、下組:仲町、田町下組:中田町、田町上組:上田町となっています。

屋台行事は7月20日に行われる「縁故祭」から始まります。9月最初の土曜日には、「付け祭り」に屋台を繰り出す意思を表す「ぶっつけ」と奉告祭が行われ、参加する氏子町が確定します。この行事の後、当番町は全町会議などを開催し、細部の打ち合わせを行って本祭に備えます。

10月上旬、今宮神社例大祭が執行され、各氏子町は、「付け祭り」として、自慢の彫刻屋台を自町内で曳き廻し、午後に行われる神社への繰り込みのため、「しきたり」に従って、他町の庭先拝借の挨拶を交わしながら、神社へと進みます。

繰り込みは、当番町の合図により、一番町から決められた順番に従って繰り込みます。また、境内における提灯への灯入れ、囃子入れ・止め、繰り出しなど、すべてが当番町の「しきり」により行われます。





文化年間の製作。鹿沼では小型の屋台。花鳥を主とした美しい屋台で、鬼板と懸魚の芙蓉は一体となり、華麗さを誇る。脇障子は、「額付き明かり障子窓」で、文化・文政期の特徴を示している。



文久2年頃の製作。彫師は石塚吉明。鹿沼の屋台の中で、箱棟の高さが最も高く、逆に台輪は最も低い。そのため、彫刻の占める面積が広く、覆いかぶさる鬼板の龍と相まって、重量感あふれる屋台。



天保年間の製作。鬼板の三頭の龍と懸魚の龍の 生き生きした表情や、精巧な籠彫りの玉が添えられ た車隠しの「牡丹に唐獅子」など、彫師の巧みな技 が遺憾なく発揮された屋台。

屋台まめ知識



文化9年製作。彫師は、菊彫の名手、神山政五郎の ほか大出常吉、啓一郎親子。菊を中心に金鶏鳥や小 鳥の彫刻が配置される。障子は金色の模様入り組 子、絹張りで、華麗な姿を誇る屋台。

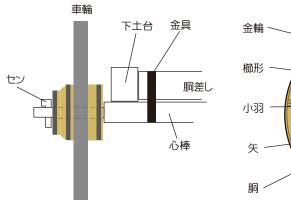


安政3年製作。彫物は後藤音次郎、車体は大工茂八が請け負った、鬼板と懸魚は「牡丹と唐獅子」で、箱棟には丸彫りの子獅子三頭が乗る。高覧には旧屋台の金竜が配置され、豪華さを演出。

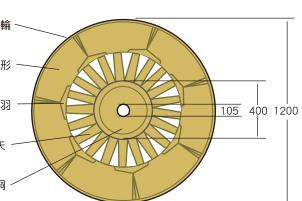


天保7年製作 彫師は後藤周二正秀のほか、磯辺 儀兵衛敬信。鬼板には雄大なは波龍、懸魚は玉取 りの龍が躍動している。一方、外欄間は繊細な花鳥 彫で飾られ、繊細かつ躍動感あふれる屋台。





車輪大きさ〔標準〕

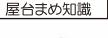


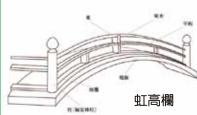
月刻屋台

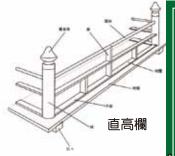
田



天保3年製作。彫師は磯辺儀左衛門 凡竜斎 信秀。 全面が龍で統一され、躍動感あふれる構図となってい る。屋根は布張りで、屋根裏まで、朱で塗られるなど、 丁寧に造られた屋台。







屋台内室の外側には、「高欄」が取り付けられています。地板が湾曲した「虹高欄」は優雅さを感じさせ、直線で組み合わせた「直高欄」は勇壮さを感じさせます。屋台の中でも装飾性の高い、存在感がある部分です。



昭和57年製作。車体は大工棟梁 元野勝三、五郎兄弟、宇賀神久男。彫刻は、辻幹雄など多数の彫師が携わった。鬼板・懸魚には、荒波から竜が天に昇る様を描いている。



明治15年製作。鬼板・懸魚の「牡丹と獅子」、柱飾りの「葡萄とリス」の彫り物に特徴がある。鹿沼では、数少ない柱飾り彫刻がある屋台。



文化11年製作。黒漆塗に白木彫刻という特異な 屋台であるが、屋台としては優品で、製作経緯が わかる。彫師は磯辺儀左衛門凡龍斎信秀。脇障子 の「鶯と猿」の構図は見所の一つ。



昭和30年製作。車体は大工棟梁熊倉八郎によるもので、彫師は富山懸井波彫刻協同組合。構図は鳥が主体で、。雄大な鬼板・懸魚と繊細な欄間が見事な調和のとれた屋台。



昭和30年製作。車体は大工半貫文太郎、彫師は、 富山県の笹川無門賀手がけている。脇障子には 鷹、外欄間には鹿沼では珍しい十二支の彫刻が 配されている。



昭和3年製作。車体は大工棟梁、半貫金太郎、文 太郎親子によるもので、彫物は山口忠志が手がけ ている。

8

江戸時代の製作。彫師は磯辺儀兵衛敬信。鬼板と懸 魚は波間に二頭の龍、琵琶板と外欄間は尾長鳥と梅、 脇障子は竜虎、高覧下と車隠しは「牡丹に唐獅子」で 統一されて、全体的に厚みのある彫刻が特徴。



安政4年制作。鬼板・懸魚の「桐に鳳凰」が見事。彫刻 は後藤音次郎棟梁の下で後藤一門などが手がけ、 車体は大工茂八が製作。江戸時代に製作された屋台 で唯一、柱飾り彫刻のついた屋台。

屋台まめ知識



文化10年製作。黒漆塗彩色彫刻屋台で、金泥や 錺金具をふんだんに使用された豪華絢爛な屋台。 鬼板・懸魚の二頭の龍は一木彫りで、破風板と渾 然一体となり、見所の一つである。



文政11年製作。彫刻は石塚知興。鬼板は、丸彫りの 金獅子で、子獅子を破風板の両端に位置している。 外欄間など随所に緻密な技法が駆使され、脇障子 には螺鈿細工が用いられている。





大正6年製作。大正10年頃、彫刻 石塚広次が彫刻 を制作した。戦後、屋台は黒漆塗りに、彫刻は彩色が 施され、一段と風格のある屋台に生まれ変わった。



平成8年製作。彫師は、黒崎嘉門。泉町が鹿沼北部 に位置することから、鬼板、懸魚に北の守護神「玄武 」すなわち、蛇と亀の構図を用いている。欄間、水引 などは優美な花鳥を主とした彫物で構成。



文政11年製作。彫師は石塚知興・吉明親子。文政12 年に白木屋台として完成、弘化3年漆塗彩色彫刻屋 台となった。鬼板・懸魚は「獲物を狙う大鷲と藤に身 を隠す三匹の猿」の構図。



昭和29年製作。彫刻は、彫師 阿久津若陽により 鬼板に鳳凰、懸魚に菊水。雲蝶により欄間に花鳥 が取付られた。



雄の手により、鬼板・懸魚・高覧下・車隠しが取り 付けられた。その後、町内の彫刻家連により彫刻 が追加されている。



文政5年製作の屋台は焼失し、昭和28年に再建。 黒漆塗の脇障子は旧屋台のもので、彫師 石塚知 興が手がけた。彫刻は黒崎嘉門により全面的に復 元されている。



平成2年製作。彫刻は彫師黒崎嘉門の手によるも ので、鬼板には、鹿沼では珍しい「大獅子」の構図を 用いている。



鹿沼屋台の屋根は唐破風付きで伝統技 術を多く活かされています。 曲線の優雅さの中に重厚感を兼ね備え、 さらに彫刻の存在を引き立ています。





昭和58年製作。車体は元野兄弟、彫刻は黒崎嘉 門。鹿沼の職人によって一貫して製作された屋台で、 全面を豪壮な彫物で飾る。龍馬の彫物に特徴があ



平成5年製作。修一建設により建造。脇障子・欄間・ 後羽目などは、鹿沼建具の伝統「組子」で構成されて いる。彫刻は台湾の彫師によるもので、鬼板・懸魚は 二頭の龍が玉を奪い合う構図。



昭和63年製作。鬼板と懸魚は富山県、脇障子・ 外欄間・車隠しは台湾の彫師による。日台合作の 珍しい屋台。屋根には巨大な水晶の球が飾られて いる。



「今宮神社祭の屋台行 彫刻屋台繰り込み

祭りの最大の見所は・・・「繰り込み」。 江戸の末期より祭りの主流は「彫刻屋台」 に移行し、見せ場は今宮神社への屋台繰り 込みとなりました。

祭一日目、町内を曳き廻された屋台は、 祭りの中心に位置する「今宮神社」へ集結。 参道の道幅に合わせ製作された屋台が 民家の軒下すれすれに曳かれる様は、

若衆の運行技術の高度さをもの語っています。

職旗まで進み、繰り込みの時を待つ時間は、氏子が待ちに待った瞬間でもあり、自慢の「絢爛豪華」「勇壮優美」な屋台と時空を共有する瞬でもあります。

いよいよ繰り込み。

この日のために準備を重ねてきた當番町の合図により繰り込み開始。

神社の大太鼓が神職により、打ち鳴らされ、囃子は五段囃子に切り替わり、若衆・囃子方の緊張は頂点達します。

屋台は大鳥居をくぐり境内へ。

本殿に正対し囃子を奉納。

この場面が囃子方の一年間の練習成果を披露。

境内に全ての屋台が勢ぞろいした様は圧巻。

神社では、「奉告祭」が執行されます。

日没には囃子が入り、提灯に火がともり、「繰り出し」が始まります。 漆黒の闇の中、提灯の灯りに浮かび上がる彫刻屋台は

見るものを魅了します。





鹿沼の屋台は、全面が「豪壮な彫刻」と「緻密な彫刻」で飾られている点や骨組みの部分に筋交い等を有しない構造に特徴があり、 二百年の時の流れを経て、現在に至っている彫刻屋台が数多く存在しています。

この地域は、例弊使街道と日光西街道の宿場町であったことから、日光山の彫刻師が冬、仕事が無く下山し、あるいは、日光の帰り道に宿場や村の依頼により造ったものであるという伝承があります。

構造は、単層館型で四つ車、屋根は唐破風つきで、周囲に彫り物が嵌め込まれています。内部は、内室と芸場の二室からなり、内室には囃子方が入り、側面に障子を入れ、高欄を後ろに回し、芸場側面に両面彫りの脇障子を入れ、屋根は唐破風つきで、棟は箱棟となっています。屋台の大きさは中10尺・奥行き12尺・高さ12尺が標準です。



鹿沼彫刻屋台製作年表

年 号	西暦	保有町
文化年間	1804	下横町
文化9年	1812	石橋町
文化10年	1813	久保町
文化11年	1814	銀座1丁目
文政11年	1828	上材木町
文政11年	1828	戸張町
天保年間	1830	中田町
天保3年	1832	下材木町
天保7年	1836	仲町
安政3年	1856	麻苧町
安政4年	1857	銀座2丁目
文久2年	1862	下田町
江戸期	年代不詳	天神町
明治15年	1882	末廣町
明佰13平	1002	小 便□
大正6年	1917	御成橋町
大正6年	1917	御成橋町
大正6年 昭和3年	1917 1928	御成橋町
大正6年 昭和3年 昭和28年	1917 1928 1953	御成橋町 寺町 上田町
大正6年 昭和3年 昭和28年 昭和29年	1917 1928 1953 1954	御成橋町 寺町 上田町 朝日町
大正6年 昭和3年 昭和28年 昭和29年 昭和30年	1917 1928 1953 1954 1955	御成橋町 寺町 上田町 朝日町 蓬莱町
大正6年 昭和3年 昭和28年 昭和29年 昭和30年 昭和30年	1917 1928 1953 1954 1955 1955	御成橋町 寺町 上田町 朝日町 蓬莱町 鳥居跡町
大正6年 昭和3年 昭和28年 昭和29年 昭和30年 昭和30年 昭和33年	1917 1928 1953 1954 1955 1955 1958	御成橋町 寺町 上田町 朝日町 蓬莱町 鳥居跡町 文化橋町
大正6年 昭和3年 昭和28年 昭和29年 昭和30年 昭和30年 昭和30年 昭和37年	1917 1928 1953 1954 1955 1955 1958 1982	御成橋町 寺町 上田町 朝日町 蓬莱町 鳥居跡町 文化橋町 東末広町
大正6年 昭和3年 昭和28年 昭和29年 昭和30年 昭和30年 昭和33年 昭和57年 昭和57年	1917 1928 1953 1954 1955 1955 1958 1982 1983	御成橋町 寺町 上田町 朝日町 蓬莱町 鳥居跡町 文化橋町 東末広町
大正6年 昭和3年 昭和28年 昭和29年 昭和30年 昭和30年 昭和37年 昭和57年 昭和57年 昭和58年	1917 1928 1953 1954 1955 1955 1958 1982 1983 1988	御成橋町 寺町 上田町 朝日町 蓬莱町 鳥居跡町 文化橋町 東末広町 上野町 府所町
大正6年 昭和3年 昭和29年 昭和30年 昭和30年 昭和33年 昭和57年 昭和58年 昭和63年 平成2年	1917 1928 1953 1954 1955 1955 1958 1982 1983 1988	御成橋町 寺町 上田町 朝日町 蓬莱町 鳥居跡町 文化橋町 東末広町 上野町 府所町



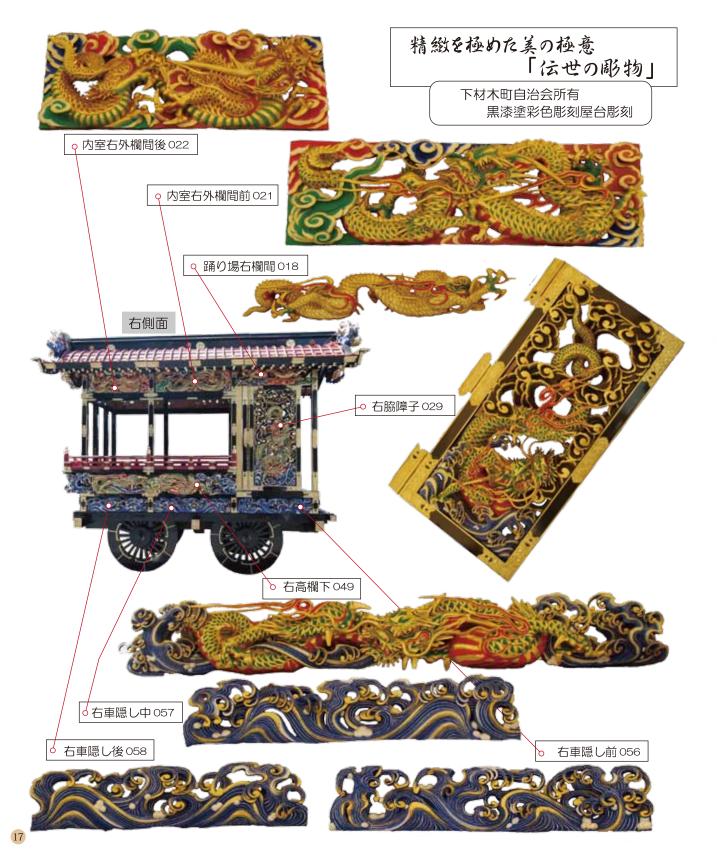
精緻を極めた美の極意 「伝世の彫物」

下材木町自治会所有 黒漆塗彩色彫刻屋台彫刻











語沼彫刻屋台のまめ知識

鹿沼の彫刻屋台には、架空の動物「竜・玄武・虎・ 鳳凰」が主に構図の中心的に配置されています。



もっとも多く用いられている「竜」は棟飾り、欄間、鬼 板、懸魚、車隠し、障子回り、高欄下や多くの部位に 用いられ、構図も多彩であり、「雲と竜」「竜と波」「竜 虎の戦い」「竜単独」などがあります。

竜を形から「鱗のある 蛟竜」「翼のある 飛竜」「角の あるきゅう竜」「角のないもの あま竜」と伝えられてい ます。

竜の姿には、他の動物と九つの類似点があります。 頭は駝、角は鹿、眼は鬼、耳は牛、項は蛇、腹は蜃、 鱗は鯉、爪は鷹に似ており、背には八十一の鱗があ と伝えられています。





彫 黒崎 嘉門 鹿 沼

鹿沼在住〕

大工学を復

技経新 術験調

掛けている職人です物技術の道を開き、-成元年、鹿沼に在-成元年、鹿沼に在十一歳で転身。富-関住。

を図っている職 宮大工として独 宮大工として独 に手がけ伝統は に手がけ伝統は に手がけ伝統は に手がけ伝統は が得た技術を知



のかを 向学心 を融合した仕事 身につけた技術 大工 基台の新調や体 大工 大工 任事を心思なり、氏に、

心掛ける」と話す職人です。先人から伝承された技術職人の一人。常に「独学でに携わり三十年、いまでは〔鹿沼在住〕 はるか昔の彫刻職人達との「勝負」に臨む職人。てくると語る。独学での日本画からこの道に入り、しい。波模様などはその波の「勢い」が、この線で違っ形づくる彫刻に沿って、細かい線をひくのが最も難彩色師は、「彫刻職人との勝負」入り組んだ曲線を彩色師は、「彫刻職人との勝負」入り組んだ曲線を

彩 澤 色 田 師

宇台

了司

[鹿沼在住]

江戸時代から受けつながれてきた伝統技術を継

乾

す職人です。

などありません。指先の感触が全てです。」と話すに入り、車輪・心棒造り一筋。「私には、図面荷車造りの家業を継いだ七代目。二十歳でこの乾 芳雄 氏 〔鹿沼在住〕

承し、鹿沼彫刻屋台の保存・修復事業に携わ り祭り文化を後世に引き継ぐ匠集団。

屋台大工

土台・柱・屋根等の製作

車師

車輪・心棒の製作

容

彩色師

彫物等の色差し 錺金具の製作

彫物の製作

彫刻屋台修復・保存にかかわる匠

鹿沼秋まつりにご協賛いただいたみなさま

大昭和紙互産業株式会社

・ホンダバイク・ブリヂストンサイクル代理点・部品用品 販売修理 卸小売

大倉ホンダ販売株式会社 應沒市島居跡町1442-6 ☎64-2211·FAX64-1441

―独自の技術で高度な製品を-

㈱野澤鈑金工業

TEL 0289-64-2875(ft)

(有)フクダストアー 麻苧町1568

保険代理店 信友商事株式会社



鹿沼木工団地協同組合

TEL.0289-62-5171 https://kmk-net.com

かぬま木工団地保育園

TEL.0289-74-7380 https://kmk-net.com





税理士 尾花兼司 税理士 尾花一浩

栃木県農業共済組合



今宮神社

一个(株)大川勝平商店



太女神樂

今宫神社境内神樂殿

「諸事記録」によると、今宮神社では宝暦12年(1762)の今宮祭礼に、流鏑馬や神職により神楽が奉納されているのがはじめとさ れます。現在、「上殿太々神楽連中」によって、春渡祭・縁故祭・例大祭・冬渡祭の際に神楽が奉納されています。

「上殿の太々神楽」は、いわゆる「里神楽」で、明治初期に鹿沼宿の南に位置する押原神社の社司が西高橋 (芳賀町) より 村民に伝授させたものといわれ、市の無形民俗文化財に指定されています。「岩戸開きの舞」など10座の演目があり、今宮神社のほ かに、上殿町の押原神社、樅山町の生子神社、下日向の羽黒神社などでも奉納されます。また、神楽囃子が、地囃子・祭り囃子 の素地とも伝えられています。





演目「座」

日鷲命の舞 猿田彦命の舞 天津神・地津神の連舞 岩戸開きの舞 岩戸の連舞 思余命の舞 大蛇退治の舞 夷の鯛釣りの舞 鬼退治の舞 五行の舞



精密板金加工一式 レーザー加工

TEL 0289-63-3100 FAX 0289-63-3033

上都賀郡市南部地区医師会

大久保

一般社団法人 鹿沼歯科医師会

一般社団法人

鹿沼薬剤師会

科

貫 歯

矯正歯科医院

TEL 0289(62)6585

川入歯科医院

Tel 76-3740

小川歯科医院

Tel 64-0869

末広町 / TEL 62-2890

木

下妻和彦

越路歯科医院鹿沼病院附属歯科クリニック

株式会社 成伸

鹿沼市生まれの地元スーパー 皆様にご愛顧いただき62周年

昌章

定幸

おかもと歯科・矯正歯科クリニック

Tel 62-2229

Tel 65-6226





鹿沼市府所町20番地

TEL 0289-65-3121

医療法人桃李会

TEL (0289)64-2131 FAX (0289)64-2194

小林歯科医院

鹿沼市仲町1290

TEL 0289-65-5551

いわい歯科 アイデンタル こまはし クリニック Tel 65-3558

茂呂歯科医院 星デンタルクリニック Tel 63-4182 Tel 65-2545

みどり歯科医院 栃木県鹿沼市府中町(栃木県鹿沼市府中町 63-1 Tel 64-3355 **3**0289-77-711

福島歯科医院 村本歯科医院 TEL 62-2218 TEL 62-3340

Tel 60-1500

田島歯科医院

TEL 65-5580

Tel 65-5911

畑歯科医院 新島歯科クリニック 下田町1丁目1205-2 Tel 62-3326 Tel 65-6605

Tel 65-4000

田代歯科医院

〒322-0021 鹿沼市上野町228-5 230289-64-9229 2000120-64-9229

相馬歯科医院

TEL 62-9663

佐川歯科医院 鳥居跡町 1467-1 TEL 62-0118



鹿沼市日吉町 264-1 宇都宮測量㈱

(有)渡綱モータース

⇒すまいる電機

宇都宮市東簗瀬 1-3-7 栃木県知事(12)第 1965 号 芙蓉産業株式会社 代表取締役 原薫

鹿沼木工団地 侑落合倉庫

(62) 4 6 0 9

☆ 小林産婦人科医院

〒322-0045 栃木県鹿沼市上殿町 817-5 TEL. 0289-65-7788 FAX. 0289-65-7998

小野内科 循環器科医院

(有)つくも薬局 Tel 60-1655

> こがみどう内科 クリニック

TEL:0289-65-2881

青木医院 TEL 65-1543

> 大谷クリニック TEL 62-2549

さつきヶ丘 鈴木歯科 てづか歯科クリニック 井上内 科クリニック

医療法人 一嗣 会 高橋外科・胃腸科

上殿町307の2 TEL (0289)62-9700

石澤デンタルクリニック おおくぼ グラウはなのと 場所市西は82-11-1 で 0289-63-1087

安全・快適 北へ南へあなたと共に 小型・中型・大型観光バス

想

〒322-0251 栃木県鹿沼市野尻 324-1 TEL 0289-64-4134 FAX 0289-64-4155 株式会社 横根交通

浜のや商店 **☎**0289-75-3637 木製高級ドア キムラのドア

手造り鹿沼こんにゃく製造

(有)キムラ MARMENTA TEL (76) 1235 FAX (76) 1655

鹿沼市千渡 1707 番地 0289(64)0497

わたなべいちご 0289-63-4809

鹿沼鳶工業組合

組合長 神長幸司

鹿沼市金融団

足 鹿沼支店 足 行 鹿沼東支店 足 榆木支店 足 粟野支店 鹿沼相互信用金庫 鹿沼相互信用金庫 本店営業部 鹿沼支店 行 鹿沼支店

資源回収とリサイクルで地域に貢献する

まちの駅 新風鹿沼宿

おかげさまで55周年!

55周年イベント 開催中!!

Honda Cars 栃木中央 ホームベージはコチラから▶

GO! GO!

その文化に推わる印刷の仕事を 有限会社 ワイム プラン 0289-63-3331

鉄骨建方・架設工事請負・鳶 工・鍛冶工 栃木県知事許可 第17242号

輝く未来のために 会員と共に歩む

鹿沼商工会議所

鹿沼東ロータリークラブ 鹿沼ロータリークラブ

2023-24 年度会長 設楽 光江

経験と実績の 水稲・野菜用育苗培土製造販売

〒322-0526 栃木県鹿沼市楡木町544

TEL0289-75-2253 FAX0289-75-4288

〒322-0025 栃木県鹿沼市緑町3-9-17

TEL (0289) 65-1685 FAX(0289)65-1688

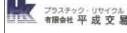
株式会社 岩本 鹿沼市流通センター 2 番地

(順不同)

羅カネコアルトップ

鹿沼労務 管理事務所

一 粟野商工会



真言宗智山派 王

世界一、遠く、美しく、航空機能品をつくる。 *** UESAWA WORKS

آ原地質基礎株式会社 TEL 028-675-0703

日光側幣使街道ではの里







(一社) 栃木県建設業協会 鹿沼支部

支部長 宇賀神勝 副支部長 吉澤 定男 井戸 和廣 髙山 佳宗 外支部員一同



http://www.fuziya-food.co.jp/

鹿沼市貝島町620

アルミ/真鍮/ステンレスの精密切削加工 熙半田製作所

0289-65-1500

前日光ハイランドロッジ 0288-93-4141

住友ペークライト

應沼市栄町3丁目12-2

有限会社 山崎企画設計

TEL 60-1651

株式会社*カルックス*



ロウエルシア薬局

株)鹿沼ランチサービス

店着 TEL: 直沼蓬莱店 0289-60-6270

開解 TEL: 0289-60-6280

TEL 0289(85)7271 FAX 0289(85)7273



Local Business Frontier

株式会社ファーマーズ・フォレスト

技術と信用で郷土発展に貢献

0289-65-4121 (代)

~日本のローカルをワールドクラスにする地域商社~

● 癖 | 人ホーム

200120-655-650

interest リフォームかぬま

日本の和太鼓なら何でも 栃木県伝統工芸品指定 創業明治22年

小野﨑弥八商店

【 (0282)86-0037 和太鼓・製造販売・胴御 修理・リースも承ります 下都賀郡壬生町大字安塚960 ■東武宇都宮線安塚駅雀宮街道路切際

つけもの樋凸

TEL 0289-62-1101



名物 焼きんとん

ジャパンテック株式会社。(株)アイツナ

栃木日野自動車株式会社

TEL 028-658-2100

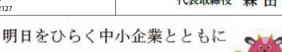
TEL 0289-78-2127

鹿沼営業所 / 鹿沼市茂呂 923



栃木県鹿沼市下南摩町11番地

代表取締役 森田敏男





https://www.cgc-tochigi.or.jp/





Green Dream

(有)石島商店

防犯防災警報機専門店 有大橋通信商会 電話 028-645-2268

感謝をもって業務にあたり

CROW!

誠意をもって社会に奉仕しよう



Creation of Imaginations

式会社 中部图形式木料(2,296-1) Tel (028-665-3)



中興化成工業株式会社

三宇賀神油店 上殿町 94 / TEL 0289-62-3221

よろこびがつなぐ世界へ



モード設計事務所

小山レミコン株式会社

■建設コンサルタント ■補償コンサルタント ■測量

晃洋設計測量株式会社

建設総合コンサルタント (株)栃木県用地補償コンサルタント 鹿沼営業所 鹿沼市塩山町147-1

(株)松崎木工場



「2023年鹿沼秋まつり」 開催を心より お慶び申し上げます。

ピー・ブラウンエースクラップ株式会社 栃木工場

B BRAUN

人と物と心をつなぐ使命のもとに



代表理事 岩本泰史 〒 322-0016 鹿沼市流通センター 66 番地

TEL:0289-78-2111 FAX:0289-78-2110

人との絆、感動のシーンを・・・ 栃木トヨペット株式会社 塵沼店

TEL.0289-62-8125

株式会社 福祉舎

老人ホーム「茶寮ビオトピア」 訪問看護・介護事業「暖らいふ」

一般鈑金加工



有限会社今井鉄工所

TEL 0289-62-0331 FAX 0289-77-5675

栃木県知事許可(般-2)第7748号 電灯・動力工事・空調工事・水道施設工事 電気給湯器メンテナンス対応店 鹿沼市上下水道指定工事店

〒 322-0046 栃木県鹿沼市樅山町 198-2 TEL(0289)62-6984 FAX(0289)62-8331

木のソムリエとつくる家



リサイクル中間処理

砕石生産販売

砕砂生産販売

砕石生産販売·鉱油販売

グループ会社 アワノ総合開発(株) ㈱双葉

三信採石(株) 大和砕石産業株

砕石生産販売 イーグルゴルフバーク 栃木ノースヒルズゴルフコース

300ヤード100打席 爽快な雰囲気でナイスショット!!

〒322-0026 鹿沼市茂呂1892-7 TEL0289-76-1900/FAX0289-76-1133 http://www.eagleg.rpr.jp E-mail:eagleg@bc9.jp



人と環境の調和

土地家屋調査士

鈴木 良男

TEL 0289 (64) 5052

佐野屋建設株式会社

-級建築士設計事務所

数セントラルカッティング

ミツワ精機有限会社

津吹商店 鹿沼市下田町2-1042-1 ☎0289-62-3002

LPガス・灯油・住設機器

② 晃南印刷株式会社

株式会社大貫工務店

底沼市東町1丁目2条25号

祝 市制 75 周年記念 鹿沼秋まつり 栃木ダボ

~森と人をつなぐダボでありたい~

鹿沼市上材木町 1779

TEL 0289 62-5553

彫工嘉門 屋台大工

字質神

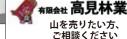
SEVEN UNIFORM

For a Lively World

なくてはならないのに、まだないモノを創ります。

KЫK環境整備

 $-T \overline{OBU}$



設 資 材

株式会社 パスコ

栃木支店



鹿沼市新庁舎設計・監理







「木」の総合メーカー

和菓子『手づくりの店』 錦京堂本舗



鈴木機械株式会社

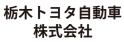


秋まつりには、 たのしいお店がたくさんでるよ、 みんなできてね。

栃木県 街商協同組合

鹿沼支部







環境衛生施設総合コンサルタント 式会社 新成エンジニアリング



跑沼市下水野1541 tel,0289-84-0951



http://kakinuma-group.jp

北関東綜合警備保障

鹿沼支社 TEL / 0289-63-3333

插 栃木建築社 株式会社 三品工業

まちの駅 【新・鹿沼宿】

度沼市仲町 1604-1

Mishina



ダスキン レント オール ダスキン ヘルス レント

屋 商

公益財団法人 かぬま文化・スポーツ振興財団



清流の郷かすお

鹿沼市酪農組合



令和五年度當番町 蓬莱町包治会

蓬莱町若衆頭 仲町自治会 山口 直

麻苧町自治会 石橋町自治会

下材木町 自治会

鳥居跡町自治会

文挾洋服店

安全を守る総合防災設備 大河原幾雄商店

スズラン

割烹きたやま

天然石 Bang·Bang 鹿沼市蓬莱町 (63)6708

旬大関種苗園

カットハウス フリースタイル

人と本は仲よしだった。



坂田山自治会

LP ガス・灯油・住宅設備機器 電気工事・空調設備工事

有)伊矢野商店 鹿沼市中田町 TEL62-2410

西大芦地区 自治会協議会 菊 沢 地 区 自治会協議会

板 荷 地 区

自治会協議会



中田町 若衆会

下田町一丁目 治

下田町二丁目 治



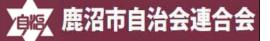
下田町二丁目青年部

末廣町自治会

朝日町自治会

府所本町自治会

~元気な鹿沼を支え創る自治会~



中央地区自治会協議会

加蘇地区自治会協議会

北犬飼地区自治会協議会

南摩地区自治会協議会

南押原地区自治会協議会

東大芦地区自治会協議会

北押原地区自治会協議会

東部台地区自治会協議会

天神町 自治会 久保町自治会 久保町若衆会

泉町自治会

睦町自治会

鹿沼市森林組合







快適な住空間を創造する。



TEL 0289-62-8151 FAX 0289-65-4404





木造建築のプレカット加工 設計から施工まで

TECHNO WOOD WORKS テクノウッドワークス株式会社 本社工場 (血溶工業団地) TEL: 0289-72-0107 (+0#)

TEL: 0285-81-1030 (##) 多目的工場 (商用木工用地) 第二工場(直回工業団場) 武子工場 (廣迎武子工業団地) EW集成材工場 (日光奈良郎

株式会社テクノONE 真岡工場 (東岡工業団場)

(株)ウッディパネル

安心・安全・安定の土づくり

株式会社



黒川葬祭

建築設計室わたなべ 〇

○三品造園土木株

鹿沼市富岡 TEL64-3736

おかげさまで創業 40 周年 こがねちゃん弁当西鹿沼原 TEL 0289-62-5052

(AISEIDO

植木本広

我 株式会社 安田 測量 TEL 0289-64-6473

下田町一丁目

佛田建設株式会社

栃木県鹿沼市下粕尾1750 TEL0289-83-0121



版心 版章 ■本社 〒322-0067 栃木県鹿沼市天神町 1855-5 買心こめて TEL0289(62)2543 FAX0289(62)5089

水がささえる豊かな社会

月川の連携・地域をつなぐ明日への本 ジャパンフードセレクショングランプリ受賞 かぬま里山ワイン

栃木県知事登録旅行業第3-580号

有限会社 偽 がくどし かぬま

〒322-0055 栃木県鹿沼市石橋町1543 TEL.0289-60-5301 FAX.0289-60-5805

創業明治二十三年 常陸屋呉服店

割烹鳥長

石橋町 64-3258

N とちぎんTT証券

栃木銀行グループ

◎ ㈱早こ女クレーと

新聞プラザ宇賀神

0120-62-7112

特定非営利活動法人ぶうめらん

鹿沼市上殿町698番地 TEL+FAX 0289-65-6677 图 中條商店 間

鹿摺こんにゃく

鹿沼市中田町 TEL62-3209

〒322-0014 **養器 岩室銅鉄鈑金所** 栃木県庭沼市さつき町10番1 TEL: 0289(76)2141

東京 🎒 西川チェーン ふとんのいせ茂 市民の皆様の安全安心のために 介護ショップいせも



鈴木テント雨具店

TEL-FAX 0289-62-2608

(有)シバタ暗計メガネ店 久保町 TEL 65-2552

應沼市役所前 TEL(62)5353

ELSPINA

たしかに、そこにあるもの。

作業用品・祭用品の店

〒322-0053 栃木県鹿辺市伊町1703-8 TEL 0289-62-2076

有限会社

DOYOTEL 20289-76-3535

クシダ工業株式会社 栃木営業所

栃木県佐野市浅沼町59-6 TEL 0283-27-1240 http://www_kushida_co.jp

ごくらくや

•KDS 唯招自動車教習別

鹿沼カントリー倶楽部

鹿沼 72 カントリークラブ

鹿沼プレミアゴルフ倶楽部

皐月ゴルフ倶楽部康沼コース

サンレイクカントリークラブ

鷹ゴルフ倶楽部

〈中央公園物産コーナー運営会〉 屋台のまち中央公園 観光物産館 鹿沼屋台囃子保存会

GM GMいちはら工業株式会社

おかげさまで創業50年

🏗 産治カントリー倶楽部

鹿沼地区ゴルフ場協議会

(で) 液溶 72カントリータラン

オリジナル設計株式会社

社/東京都渋谷区元代々木町30-13 TEL 03-6757-8801 栃木事務所/宇都宮市問屋町3426-39

南摩城カントリークラブ

南栃木ゴルフ倶楽部

TEL 028-656-9275 禁用土総合和、原際投資等用土 活養土、プロ用主産協士

本》株式会社 三月三 代表取締役 設 楽 光 江

本 社 7322-0021 紙字県産出市参切1丁音1書15号 TEL 102891627-5452 FAX:0229164-6101 無上野工場 7322-0531 紙子県産司商庫上野町製施179 TEL 10289175-1162 FAX:0229175-1173

エムシーシー有限会社 コンピュータシステム開発 0289-60-1403

株式会社アーリス

028-647-3820

明日の空気と水をシステムで考える

株式会社田中工業

荻原木工(有)

麻苧町 1523-4



鹿沼市栃窪1255 電話 0289(65)1131

TEL:03-3668-4161

TEL:028-651-6300

栃木県宇都宮市東宿郷 4-1-20

まちづくりコンサルタント

2 0289-62-5311 E 0289-62-579

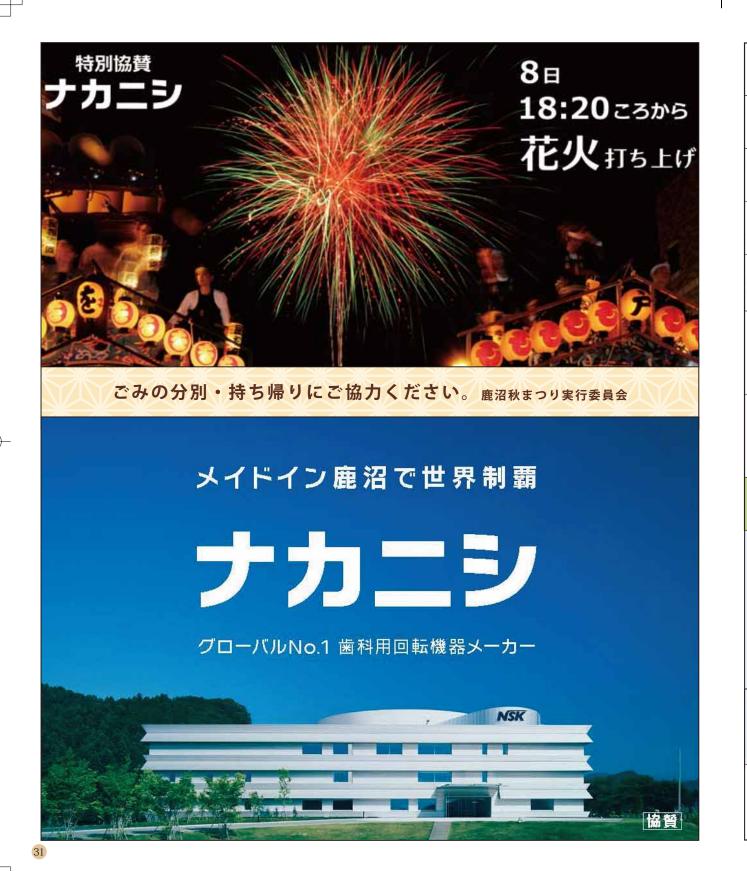
黒本精機株式会社

TEL 62-5004

おかげさまで開店 34 周年

株式会社與田製作所





中力建設有限会社

代表収種役 伊 段 辛 円 322-0036 栃木県鹿沼市下田町 2-1078 TEL 0289-64-6724

LPガス・灯油・住宅設備機器

(有) 椎 名 商 会 ^{鹿沼市中田町1354番地3} ② 0289-65-0666 M

中田時計メガネ店

鹿沼市中田町1354-5 62-3868

やきとり枝

鹿沼市中田町1354の1 (64)4341

A CD3+ =0./(11)

明治安田生命

鹿沼営業所

〒322-0037 栃木県鹿沼市中田町1261 TEL:0289-62-3824

角田建設㈱

伝統の技と心を伝承する社寺建築。 私たちは、皆様の心のより所となる建物作りを目指します。

石川建築有限会社

〒322-0015 栃木県鹿沼市上石川1411-5 TEL 0289-76-2054 FAX 0289-76-2435



ありがとう 65 周年

(有) ナトリパン

鹿沼市日吉町879-18 TEL: 0289-62-6969

引田 岩戸神社

伊勢両宮直御移 例祭2月最終日曜日

祝 鹿沼市制75周年

鹿沼秋まつり

鹿沼市部長会鹿沼市課長会

鹿沼市職員互助会

かぬまの観光・物産の情報発信地

ーᡑᡈ闡ᡈᠰ協会

栃木県鹿沼市銀座1丁目 1870-1(屋台のまち中央公園内) TEL:0289-60-6070 FAX:0289-62-5666 URL:https://kanuma-kanko.

そスズキプレシオン





- 街に、ルネッサンス



JR都市機構





建設機械の総合レンタル 株式会社 東リース 鹿沼営業所 TEL 0289-72-1110



かぬまアドバン 出張美容理容 TEL 65-5552



まちの駅内 アイスと軽食の店 仲まち家

メーヴオ・

合同会社 エコシティかぬま協議会

〒322-0035

鹿沼市朝日町1952番地2

TEL(0289)60-2191 FAX(0289)60-2192

出会门仍森才一

30

2023 Kanuma Autumn Festival



株式会社**TKC** 〒320-8644 栃木県宇都宮市鶴田町1758番地 TEL:028-648-2111代 https://www.tkc.jp/

https://www.buttsuke.com

ユネスコ無形文化遺産 国指定重要無形民俗文化財「鹿沼今宮神社祭の屋台行事」

- ○鹿沼秋まつり実行委員会 事務局〔鹿沼市 観光交流課内〕
 - Tel 0289-63-2188 https://www.city.kanuma.tochigi.jp/
- ○鹿沼いまみや付け祭り保存会 事務局〔鹿沼市 文化課内〕
- ○まちの駅 新・鹿沼宿〔鹿沼市観光協会〕

Tel 0289-60-2507 https://kanuma-kanko.jp/